



ディスカバー農山漁村の宝

第5回募集開始！

**募集期間：平成30年6月1日（金）から
平成30年8月13日（月）**

「ディスカバー農山漁村の宝」とは

農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を20～30地区程度選定し、全国に発信するものです。選定された地区の代表者等は首相官邸で開催される交流会に招待されます。また、この優良事例地区の中からグランプリ1地区と特別賞5地区を選定します。



選定団体記念撮影(首相官邸)

※今回の特別賞は政策テーマ(農泊、ジビエ、輸出、女性・高齢者・障害者の活躍、6次産業化等)に沿った取組から選定

「ディスカバー農山漁村の宝」に選定されると...

選定証が授与され、農林水産省ホームページで活動が紹介されるほか、各種メディア媒体への紹介記事掲載や、様々なイベントへの出展支援などを通じて、全国的な情報発信の後押しが受けられます。

対象となる取組

農山漁村の持つ豊かな自然や食、産物など、埋もれていた資源の活用を行うことにより、ジビエ、農泊、自然・景観、伝統・継承、「食」の提供・活用、国内観光、インバウンド、子ども(教育・体験)、企業、雇用、6次産業化、地産地消、輸出、医療・福祉、定住・移住、女性の活躍、高齢者の活躍、都市農業、鳥獣害防止、復興など
農林水産業や地域の活力創造に繋がる取組について幅広く募集します。

(例) インバウンド

・外国人職員を配置し、訪れた外国人旅行者は約1800人から約2900人に増加

(例) 農泊

・海外一般ツアーの商談会に参加し、外国人旅行者が増加

(例) ジビエ

・ジビエ料理フェアなどの開催により、ジビエ料理を提供する店舗が増加

(例) 輸出

・海外に販路拡大し、5年間で輸出額が46万円から1,200万円に増加

(例) 女性・高齢者・障害者の活躍

・障がい者が働ける場として、農事組合法人を設立し、高い給与水準を確保

(例) 6次産業化

・県内の企業と連携し、米麦を加工したオンリーワンの商品を開発し、販売

(例) 自然・景観

・農業用水の水質浄化や草刈等の環境保全活動で、地域の環境意識を向上

(例) 地産地消

・マルシェの開催回数は4回から10回に増加(3年間)



観光案内所にフランス人職員配置



調理専門学校での鹿解体実演

募集・選定スケジュール

募 集

平成30年6月1日～
平成30年8月13日

有識者懇談会

平成30年10月頃

選定証授与式

平成30年11月頃

応募について

下記のWebサイト内の応募フォームに必要事項を入力いただき、応募用紙(Wordファイル)を添付のうえ、ご応募ください。応募方法の詳細は、同Webサイトに掲載しておりますので、ご覧ください。

「ディスカバー農山漁村の宝」Webサイト <https://www.discovermuranotakara.go.jp>

農山漁村の宝

検索

これまでの選定地区の声

これまでに選定された地区に対し、選定後の効果や変化についてアンケート調査をしたところ、以下のような回答がありました。

- ・マスコミに取り上げられ、来場者数が大幅に増えた。
- ・商品の知名度が上がり、前年度に比べ売り上げが増えた。
- ・全国紙からの取材や、講演依頼など、PRの機会が増えた。
- ・他の企業と連携する機会が生まれ、新商品開発へと繋がった。



ディスカバー農山漁村マルシェ(熊本駅前)



テレビによる取材風景

九州管内のお問合せ先

応募者の所在地

(問合わせ時間10:00～17:00 ※平日のみ)

福岡県、佐賀県、長崎県、
熊本県、大分県、宮崎県、
鹿児島県

九州農政局 農村振興部 農村計画課 浅野・岡村(内線4613・4623)
〒860-8527 熊本県熊本市西区春日2-10-1 熊本地方合同庁舎
(TEL)096-211-9111(内線4613・4623) (FAX)096-211-9812

(詳細は下記のホームページをご覧ください。)

<http://www.maff.go.jp/kyusyu/keikaku/discover/discover.html>